



新本っ子

学校通信 No. 37
令和4年11月発行
新本小学校

【学校教育目標：豊かな人間性を持ち、実践力のある子どもを育成する】 令和4年11月10日

新 自分で考える子 **本** 本気で取り組む子 **義** きまりを守る子 **民** みんな仲良く元気な子

赤米の稲刈り体験【5年生】

7日(月)、小春日和の快晴の中、5年生は本庄国司神社隣の神田で赤米の稲刈り体験を行いました。到着後、まずは神社境内で神様に実施の報告と安全祈願をお祈り。赤米保存会の方に、稲刈りの際の鎌の安全な使い方や刈り方について教えていただきました。



いよいよ神田で稲刈り体験。今回も赤米田植え(6月)に引き続き、総社市赤米大使、相川七瀬さん、片岡聡一総社市長にもご参加いただきました。

稲刈りに当たって市長さんからは、赤米の稲刈りのコツや刈った稲の置き方など、実演を交えてご助言いただきました。稲刈り開始。5年児童にとって、鎌での稲刈りは初めての体験でしたが、ていねいに、そして慣れてくると手際よくサクサクッと刈っていきました。

刈り取った稲束は、保存会の方、相川さん、市長さんに補助していただき、天日乾燥のために作った横木に掛けていきました。多くの方に支えられ、稲刈り、はぜかけ(稲の横木かけ)などの作業を無事終わることができました。



5年生では、総合学習(総合的な学習の時間)で地域の伝承文化「赤米」について学習しています。伝承文化を学習する上で、貴重な体験をすることができました。



稲刈りに際し、事前の準備や当日運営など、たいへんお世話になった赤米保存会、市役所、地域の皆様、また、当日駆けつけ温かく見守りいただいた保護者の皆様、そして稲刈りにご参加いただいた総社市長、片岡聡一様、総社赤米大使、相川七瀬様に心から感謝申し上げます。温かいご支援のお陰で子どもたちにとっても、心に残るよい思い出となりました。なお、5年生は今月末に、とうす(もみすり)、とうみ(選別)の体験をする予定です。